

安全・安心な市民生活を応援

八街市消費生活センター

迷ったときは、一人で悩まず、お気軽にご相談を



リチウムイオン電池の
膨張、発煙・発火に注意

★相談事例1

リチウムイオン電池を使用した自転車用ライトを約3年前にネット通販で購入したが、走行中に突然爆発し、腹部にやけどを負った。

★相談事例2

スマホ用のモバイルバッテリーがすごく膨らんできていて怖い。廃棄したいが危険性があるかもしれない。どこに廃棄すべきか。

＜相談員のアドバイス＞

・リチウムイオン電池は小型なのに大容量で、繰り返し

廃棄する際は、必ず自治体の分別ルールに従いましょう。詳しくはクリーン推進課（☎443・6937）にお問い合わせください。

消費生活センター

☎ 443 9299

月曜～金曜日（祝日を除く）

午前9時～正午

午後1時～4時

問 商工観光課

☎ 443.1405

- ・製造・販売元や型式が明示されていない商品や、仕様が不明確な商品を購入するのは避けましょう。充電器やモバイルバッテリーは、PSEマークの表示を確認しましょう。
- ・充電の際は適切な充電器を



まちのわだい

「やちまた駅北口市・やちまた落花生まつり」
が開催されました

9月14日(日)、八街駅北口広場において、「やちまた駅北口市・やちまた落花生まつり」が開催されました。

当日は、市内外から約3,000人の方が訪れ、おおま
さりや千葉半立の試食・販売、八街生姜ジンジャーエー
ル、新鮮野菜などの販売をはじめ、キッチンカーなど
の出店やさまざまなステージイベントもあり、盛況で
した。



会場の様子

八街市手話言語条例を制定しました



音声言語だけでなく、手や指、体の動きや表情で表現する「手話」という言語を多くの方に広く知っていただくとともに、障がいの有無に関わらず、市民の皆さんが安心し、地域でともに支え合う共生社会を目指すため、「八街市手話言語条例」を9月23日(火)に施行しました。

この条例を通じ、市民、事業所向けの手話の勉強会の実施、市ホームページに手話言語の紹介をシリーズ化するなど、多くの方が手話言語に慣れ親しむ機会づくりに取り組みます。

「SAFE TOWN DRIVE 八街」表彰式および
「交通安全マップ」などの寄贈式

八街市と包括連携協定を締結している「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社」による通信車載器から走行データを分析し交通安全を推進するための取り組み「SAFE TOWN DRIVE 八街」を、市内在住・在勤の489人の方のご参加とご協力により実施し、9月9日(火)に運転スコアの成績が優秀だった個人10人とグループ5団体に表彰状を授与しました。

また、本取り組みのデータを活用し市内の危険箇所などを表示した「交通安全マップ」が寄贈されたとともに、企業として共催・ご協力いただいた日本生命保険相互会社から企業版ふるさと納税を、AD千葉プロ会からは登下校用の横断旗が寄贈されました。

安全・安心なまちづくりを目指し、地域における交通安全の推進に活用させていただきます。 

「交通安全マップ」は、市ホームページで閲覧できます。



八街市
ホームページ



表彰された方々・佐倉地区安全運転管理者
協議会有村会長（前列左端）・細田前会長（前
列右端）・北村市長（前列中央）



あいおいニッセイ
同和損害保険株式会社
北村千葉本部長・
北村市長